

2023 年 12 月 20 日提出

日本機械学会 計算力学部門 「解析・設計の代替モデリング研究会」
第 8 回研究会 報告書

下山 幸治 (九州大学)

日時：2023 年 12 月 8 日 (金) 13:00-17:00

場所：【対面】大阪公立大学 I-site なんば 2 階 S5 会議室

【オンライン】Microsoft Teams

参加人数：45 名 (対面 8 名、オンライン 37 名、参加申込済で当日不参加のものを除く)

プログラム

13:00-13:05	下山 幸治 (九州大学) 挨拶
13:05-14:05	村田 秀信 (大阪公立大学) 【話題提供】 材料研究におけるデータ駆動型手法の導入の試みと適用例
14:05-14:15	休憩
14:15-15:15	中澤 嵩 (金沢大学) 【話題提供】 Model based/Data-Driven アプローチによる最適設計
15:15-15:25	休憩
15:25-16:25	西村 信祐 (三菱重工業 株式会社) 【話題提供】 航空機開発における「ベイズ最適化」及び「説明可能 AI」を用いた設計プロセスの適用事例
16:25-17:00	議論

第 8 回研究会では、流体力学・材料力学におけるデータ駆動型手法・説明可能 AI の適用に関する取り組みについて、3 名の講師から話題提供いただいた。各講演について、大学・研究機関・企業に所属する多くの参加者から様々な質問を頂戴し、講師の方々からのご回答を含めて、活発に議論いただいた。

次回の第 9 回研究会は、2024 年 6~7 月期に東京地区での開催を予定しており、当研究会での最終回となる。

当日の様様

